

北里キャンパスナビゲーター

北里キャンパスナビゲーターは、大学公認の広報団体として学内外のさまざまな人に北里大学の魅力を伝える活動をしています。

オープンキャンパスのスタッフやキャンパスツアー、大学紹介冊子の作製、SNS 運用など、多様な広報活動を通して、北里生同士が学部・学科の垣根を越えた交流を持てる点が最大の魅力です。相模原、白金、十和田の全キャンパスにメンバーがあり、長期休み期間中に相模原で開催されるオープンキャンパスでは、帰省のタイミングなどを利用して十和田からもメンバーが参加し、他キャンパスの学生と楽しく交流を深めています。

「友達を増やしたい」、「自分の受験体験や大学生活について語りたい」、「リーダーシップを発揮したい」といった気持ちがある人には是非おすすめです。



十和田メンバー



生物環境科学科3年生
北嶋謙進さん



動物資源科学科3年生
伊藤亮太さん



動物資源科学科3年生
中村俊介さん

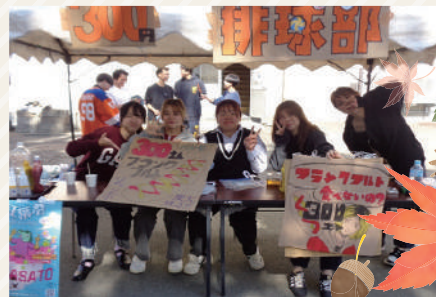
第39回紅葉祭

10月12日(土)と13日(日)の2日間にわたり、第39回紅葉祭が十和田キャンパスで開催されました。

穏やかな秋の青空に恵まれ、来場されたお客様には、学生や動物とのふれあいをはじめ、屋内外での多彩な企画を楽しんでいただきました。研究室や部活動の展示、ステージ企画、模擬店など、どのブースも大盛況で、紅葉祭実行委員会や北里会団体の頑張りのもと、今年のテーマ「百花生鳳」に

ふさわしい、学生の個性や獣医学部らしさが見事に発揮された紅葉祭となりました。

今後もさらに素晴らしい紅葉祭が開催できることを願いつつ、この場をお借りして、運営にご協力いただいた関係者の皆様、そしてご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



北里大学
獣医学部
KITASATO UNIVERSITY SCHOOL OF VETERINARY MEDICINE



獣医学科
動物資源科学科
グリーン環境創成科学科

企画・発行：北里大学獣医学部
〒034-8628 青森県十和田市東二十三番町35番1号 TEL.0176-23-4371(代)
URL: <https://www.kitasato-u.ac.jp/vmas/>

クイズ

【クイズ】「M9流況観測システム」で短時間で効率的に測定し、その後何によって対象水域の状況が見える化できるでしょうか?
【ヒント】値の違いによってカラーで色分けされているマップ
【賞品】正解された方の中から、抽選で30名の方に北里大学オリジナル多機能ペンをプレゼント!!
【応募方法】メールにて応募を受け付けます。
件名：クイズ
本文：クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・電話番号・在籍学校名・学年・本学部で興味のある学科名を記入の上、ご送信ください。
【応募締切】2025年1月末日 【応募先メールアドレス】nyushi@vmas.kitasato-u.ac.jp
【当選発表】発送をもちまして当選発表とさせていただきます。

All About 十和田キャンパス



北里大学獣医学部

北の里から

Vol.54
Jan. 2025



獣医学科



動物資源科学科



グリーン環境創成科学科

グリーン環境創成科学科は、2025年4月入学生より相模原キャンパスで開校します。



2025年度一般選抜スタート

募集要項は
こちら→



▼一般選抜試験

募集学科		出願期間	試験日	試験会場	合格発表日
獣 医 学 科	前 期	2024年12月24日(火)～ 2025年 1月15日(水)	2025年2月 1日(土)	相模原キャンパス 仙台、名古屋 大阪、福岡	2025年2月10日(月)
動物資源科学科					
グリーン環境創成科学科					
動物資源科学科	中 期	2024年12月24日(火)～ 2025年 1月23日(木)	2025年2月13日(木)	相模原キャンパス	2025年2月21日(金)
グリーン環境創成科学科					
獣 医 学 科	後 期	2025年 2月12日(水)～ 2025年 2月25日(火)	2025年3月 8日(土)	相模原キャンパス 大阪	2025年3月17日(月)
動物資源科学科					
グリーン環境創成科学科					

▼大学入学共通テスト利用選抜試験

募集学科			出願期間	試験日	試験会場	合格発表日
獣 医 学 科	3教科方式		2024年12月24日(火)～ 2025年 1月15日(水)	大学入学共通テスト 2025年1月18日(土)・19日(日)		2025年2月10日(月)
	5教科方式					
動 物 資 源 科 学 科	前期	2教科方式				
		3教科方式				
グリーン環境創成科学科		3教科方式				
獣 医 学 科	後期	3教科方式	2025年 2月12日(水)～ 2025年 3月 3日(月)			
動 物 資 源 科 学 科		2教科方式				
グリーン環境創成科学科		3教科方式				

学 科 T O P I C S



獣医学科

総合獣医学

獣医学科6年生は、卒業論文の提出と発表を終え、獣医師国家試験の勉強を本格的に始めました。

「総合獣医学」は、獣医師国家試験の学術および実地試験を対象とする24科目の講義からなり、今年度は10月21日～12月6日の7週間に、集中開講されました。科目数が多く知識を整理するため講義の無い平日を設けるなど、学生それぞれが計画的、かつ効率よく勉強できるように配慮されています。

すべての講義が終わると12月16、17日の2日間に亘ってマークシート形式の総合獣医学試験が実施されました。1日目は午前中110問、午後120問の計230問、2日目は午前中に実地問題の85問が出題されました。実地問題とは写真などの画像を見ながら獣医師として実際に遭遇しうる事柄について問われる問題となります。

総合獣医学試験は獣医師国家試験合格のための知識を総合的に身につけていなければならない、獣医師国家試験の前哨戦と位置づけられています。そのため学生たちは授業の予習・復習のため夜遅くまで自宅や大学の自習スペースで勉強しています。

総合獣医学試験を終えた学生たちは、2月に実施される獣医師国家試験に臨むこととなります。



授業風景



動物資源科学科

2024年度農医連携教育セミナーを開催

去る12月14日に、「2024年度農医連携教育セミナー」がオンライン併用で開催されました。

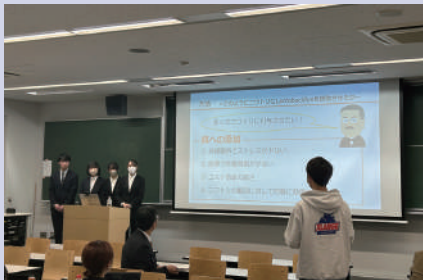
動物資源科学科では、本学医学部との連携による農医連携教育を実施し、1～2年次に広く生命倫理観や動物・環境・食と人間の健康に係る問題発掘能力と解決力等の能力を身につけた人材の養成を目的とした「農医連携教育基礎プログラム」を展開しています。また、3年次では希望者を対象に専門プログラムとして、医科実験動物学、動物介在活動・療法、食の安全および生殖補助医療の4分野の特定実習を開講しています。

今回のセミナーでは、山梨大学高度生殖補助技術センター長の岸上哲士先生による教育講演（演題：山梨大学における胚培養士育成への挑戦～目指す胚培養士像を考える～）の後に、学生による農医連携専門プログラムの成果発表（実習報告および課題発表）が行われました。

学生による発表では、医科実験動物学分野、動物介在活動・療法分野、食の安全分野、生殖補助医療分野の4分野において、班ごとのプレゼンテーションと質疑応答がありました。どの班も、十分な事前準備と練習の成果がうかがえ、農医連携教育の意義と専門プログラムによる人材養成の役割を改めて認識できました。



岸上哲士山梨大学高度生殖補助技術センター長の教育講演



学生によるプレゼンテーションと質疑応答



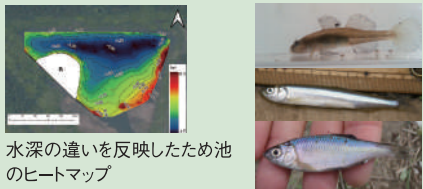
グリーン環境創成科学科

『M9流況観測システム』を用いて野生生物環境調査手法のイノベーションを目指す

いよいよ2025年度から神奈川県の相模原キャンパスで新たに獣医学部グリーン環境創成科学科が開設されます。ここでは様々な環境問題を解決するために必要な知識や教養を科目実習や卒業論文研究などを通じて身に付け、現場で即戦力になる人材育成を目指します。そのために必要な6つの専門分野(研究室)がそろっています。ここでは、野生生物の保護・保全方策を立案する生態情報解析学研究室を取り上げ、その中から調査手法の研究をひとつ紹介します。

ところで、水の中の生物(例えば、魚類、両生類、貝類など)を保全するために、生息に必要な環境条件にはどのようなものがあって、生物採捕調査と併せてどうやって調査するのか、ご存知でしょうか？実は環境条件には水の深さや流れの速さ、水底の状態、水質などに該当する極めて多くの項目があります。そして、該当する生物種が生息しそうな場所と生息しそうな場所との環境条件を比較するために、密度が高い場所の環境条件を探すために、季節や経過年の環境条件の変化を把握するためにといった様々な目的に応じてこれらの項目をフィールドでこまめに定点を設け、項目ごとに専門機具を使って測定するのです。ただし、これらの多くの項目をフィールドで効率的に行うためには、なるべく短時間で行われなければならない。なぜなら、時間が経つことによって環境条件が変化し易く、大きく変化すれば異なる場所どうしや時期ごとの比較にならないからです。また、調査する範囲が広くて翌日も同じような天候であるとは限りません。調査しなければならない場所が多いケースもあるでしょう。さらには、対象生物の採捕調査も併せて行っていますので、どれだけ効率よくてもよいくらいです。

そこで、近年注目されている「M9流況観測システム」の登場です。M9流況観測システムは複数の音響周波数を水底から反響させることによって、瞬時に水の深さや流れの速さのデータが精度よく、短時間で効率的に測定され、その後すぐにヒートマップ(値の違いによってカラーで色分けされているマップ)によって対象水域の状況が見える化できるのです。このヒートマップだけでも関係者と保護・保全のイメージが共有しやすくなり、計画立案に貢献することができます。今後は、他の環境条件項目を測定する機具を加えながら、より効率的にデータ取得できるように研究を継続します。



水深の違いを反映したため池のヒートマップ

生息する魚類



M9流況観測システムの一部、測定機器を搭載したボート

十和田市長と北里大学生が意見交換

北里大学獣医学部は十和田市に位置し、学生のほとんどは十和田市で一人暮らしをしており、四季折々の十和田の自然、暮らしを楽しんでいます。

12月上旬、十和田キャンパスにおいて小山田久十和田市長と北里大学生の懇談会が行われました。この懇談会はまちづくりや学生生活について意見交換を行い市政に生かすことを目的に開催されており、今回で10回目です。

十和田市で生活しているなかで、困ったこと、不便に感じていることなどを直接市長に伝えることができる場として、さまざま

な意見や、要望が学生から出されました。今後の十和田市の発展のために、小山田市長は親身になって聞いてくださり、質問の一つひとつに丁寧に答えてくださりました。



冬の生活の仕方講習会

十和田キャンパスでは、11月から雪が降り始めました。十和田市は、青森県の中でも比較的雪が降らない場所とされていますが、それでも青森県内の他の地域と比較すると多くの雪が降り、溶けた雪で路面が凍って、スリップによる交通事故なども多発します。

そこで、初めて雪国を訪れた獣医学部2年生を対象とした「冬の生活の仕方講習会」を、青森県十和田市まちづくり支援課、十和田市消費生活センター、十和田警察署の方々に行っていただきました。

十和田市役所の方々には、雪国の過ごし方として、歩き方のポイントやキャンパス周辺の滑りやすい場所、水道が凍結したときの対処法、電気代節約の方法など、雪国での一人暮らしに必要なことを教えていただきました。

十和田警察署の方からは、十和田という環境で必要になる車の運転について講習を行っていただきました。スタッドレスタイヤを履いたからといって絶対安全とは言えません。運転に自信のある学生でも、出かける際には天候などを見極め、

豪雪のときなどは予定を中止する、場所を変更するなど、事故のリスクを減らすようにしましょう。また、雪道での発生事故件数が一番多い時間帯は午前7時頃になります。その理由として、朝の通勤・通学の時間ということで、皆さん焦っている中で、風雪によって前が見づらいたと非常に危険な状態となり、事故が起きてしまいます。雪道を運転する際には、自分が運転初心者だということを忘れることなく、気を付けて運転していただきたいです。

講習会で学んだことを踏まえて、安全・安心に十和田キャンパスで始まる本格的な雪国の生活を楽しんでほしいです。



Club Activities



バドミントン部

獣医学科3年生
飯坂輝さん
岩手県出身

バドミントン部は、大学内のアリーナで毎週火・水・金・日曜日に活動しています。部員は40名を超え初心者、経験者関係なく七戸町や八戸市の地域大会のほか、バドミントン部主催の校内大会、学期末の部内大会などで試合を楽しんでい

ます。部活の良いところは他学科、他学年の人と情報交換ができることです。バドミントンの技術向上はもちろん、先輩からの勉強方法などのアドバイスはとても貴重です。十和田に来たら部活に入っ、十和田ライフを充実させましょう！

